

温室効果ガス観測技術衛星等による排出量検証に向けた技術高度化事業



【令和4年度第2次補正予算（案） 2,017百万円】

温室効果ガス・水循環観測技術衛星（GOSAT-GW）を確実に開発し、気候変動に関する科学の発展と政策に寄与します。

1. 事業目的

地球全大気の温室効果ガス濃度の状況を継続して把握する体制を強化するため、GOSATシリーズの3号機となるGOSAT-GW衛星を令和5年度に打ち上げることを目指している。今般の世界的な電子部品の供給不足等の複合的な影響により衛星観測システム等の開発の遅れが懸念されているため、開発計画を前倒しして行う。

2. 事業内容

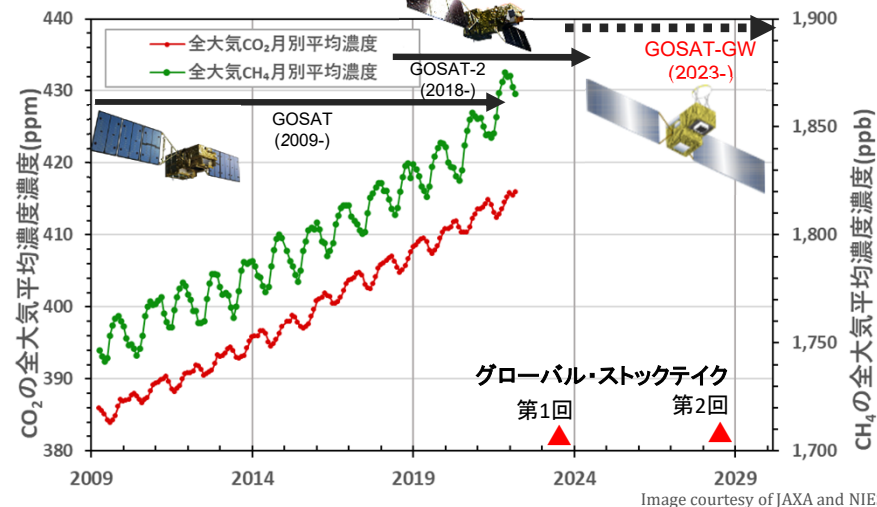
本事業では、GOSATシリーズによる継続した温室効果ガス濃度の観測に加えて、令和5年度の打上げを目指して文部科学省と共同で温室効果ガス・水循環観測技術衛星（GOSAT-GW）の開発を行っている。今般の世界的な電子部品の供給不足等の複合的な影響を受け、GOSAT-GWの製造・打上げや、GOSAT-2の運用維持を行う機器の整備が遅れることが懸念されている。GOSATシリーズの途切れない観測を実現し、GOSAT-GWの打上げ準備等を着実に行うため、以下の対策を講じる。

- ① GOSAT-GW観測センサ開発のための電子部品の先行調達及び製造工程・打上げ準備作業の前倒し
- ② GOSAT-2の地上設備の更新に向けた電子部品の先行調達 等

3. 事業スキーム

- 事業形態 委託事業
- 委託先 民間事業者・団体
- 実施期間 令和4年度

4. 事業イメージ



お問合せ先： 環境省 地球環境局 総務課 気候変動観測研究戦略室 電話：03-5521-8247

Image courtesy of JAXA and NIES